



令和3年 7月 第4号  
西方中学校 図書室




## 夏休みの図書貸出は1人5冊まで！

テストを終えて、あっという間に夏休みが近づいてきましたね。1学期の積み残しや、やり残したことがないように過ごしていきたいでしょう。さて、皆さんの夏休みの計画に「読書」は入っているでしょうか？ 暑いのに本なんて……などと言わず、涼しい時間や場所を見つけて、シリーズものの小説などに挑戦してみませんか。今回は夏休みの宿題、「読書感想文」におすすめの本を紹介します。

### 読書感想文におすすめの本



 読みたい本を見つけたら、この分類表示に書かれている記号を見ながら本を探してみましょう！  
(場所が分からないときは、図書の先生に聞いて下さい。)

#### 「青春サブリ。

375  
ゼ

心が元気になる、5つの部活ストーリー  
(全5巻) (新潮文庫刊)

小学校高学年から大人まで楽しめる、新感覚の青春ショート・ストーリーズ。運動部、文化部にかかわらず、全国の部活で活躍する”英雄たち”にスポットを当てました。この本に収録されているストーリーは、すべて実話です。彼らが日々悩み、奮闘する姿は、まぶしいくらいキラキラと輝いていて、読後感は爽快。前向きな気持ちと勇気がわいてきます。

#### 「西の魔女が死んだ」

913  
ナ

梨木 香歩／著 (新潮社刊)

中学に進んでもまもなく、どうしても学校へ足が向かなくなった少女「まい」は、夏のひと月をママのママ、西の魔女と呼ぶおばあちゃんと共に暮らす。感受性が強く生きにくいと言われた「まい」は、その性質を抱えて生きるために魔女修行に取り組む。不登校の少女の癒やされていく心を、清々しく描いた話題作。

#### 「夏の庭 ——The Friends」

913  
ユ

湯本 香樹実／著 (新潮社刊)

始まりは「山下」がおばあさんの葬式に行ったことだった。「死んだ人って重たそうだった。」山下の言葉に「河辺」が身を乗り出した。「オレたちも死んだ人が見たい！」ほくたちは、近所の一人ぐらしのおじいさんが死なないか、毎日見はるようになってしまった。でも実際におじいさんと知りあい、その家を訪ねるようになると、ほくたちの思いは少しずつ変わっていき……。

#### 「神様の御用人」

913  
ア

浅葉 なつ／著  
(KADOKAWA 刊)

野球をあきらめ、おまけに就職先まで失った「萩原良彦」。彼がある日突然命じられたのは、神様の願いを聞く“御用人”の役目だった。かくして、古事記やら民話やらに登場する、人間以上に人間味あふれる神様たちに振り回されることになり……。人間味溢れる日本中の神様に振り回され東奔西走する、ハートウォーミング神様物語。

#### 「はてしない物語」

913  
エ

ミヒヤエル・エンデ／著 (岩波書店刊)

映画「ネバーエンディングストーリー」の原作。バスチアンは「あかがね色」の本を読んでいた——ファンター・ジエン国は正体不明の〈虚無〉におかされ滅亡寸前。その国を救うには、人間界から子どもを連れてくるほかない。その子は「あかがね色」の本を読んでいる10歳の少年——ほくのことだ！叫んだとたんバスチアンは本の中にすいこまれ、この国の滅亡と再生を体験する。

#### 「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」

913  
シ

汐見夏衛／著 (スターツ出版刊)

親や学校、すべてにイライラした毎日を送る中2の百合。母親とケンカをして家を飛び出し、目をさますとそこは70年前、戦時中の日本だった。偶然通りかかった彰に助けられ、彼と過ごす日々の中、百合は彰の誠実さと優しさに惹かれていく。しかし、彼は特攻隊員で、ほどなく命を懸けて戦地に飛び立つ運命だった——。

夏休みの図書の貸出は7月11日(月)から開始します。貸し出しは1人5冊までです。本を続けて借りたい人も、1度本を図書館へ返しましょう。また、借りた本は夏休みが明けたら速やかに返却をお願いします。  
(人気の本などは借りたい人がたくさんいます。シリーズをまとめて借りるのはひかえ、ゆずり合って借りましょう)

### 夏休み中に蔵書点検を行います



夏休みの間に、図書室では蔵書点検(図書館に登録されている図書があるべき場所に収まっているかどうかを確認し、行方不明のものがないか点検する作業)を行います。図書室で借りた本で、返却期限が過ぎている本や、学年やクラスで借りたままになっている本などがあつたら、夏休みまでに図書室に返すようにしてください。

※夏休みの貸しだしで借りた本は、返却する必要はありません。夏休み明けに点検を行います。

うら面もあります →

## PICK UP 3 TITLE

誰もがハマる(！?)「いまよむ文学」今月の記念日にちなんだ「今月の本」ぜひ読んでほしい「海外文学」「古典文学」…… 毎月3つのタイトルで魅力的な本を紹介します。



**ある晴れた夏の朝**  
 小手鞠るい／著  
 偕成社



**リング**  
 鈴木 光司／著  
 KADOKAWA



**銀河鉄道の夜**  
 宮沢賢治全集〈7〉  
 宮沢 賢治  
 筑摩書房



アメリカの8人の高校生が、**広島・長崎に落とされた原子爆弾の是非をディベートする**。肯定派、否定派、それぞれのメンバーは、日系アメリカ人のメイ（主人公）をはじめ、アイルランド系、中国系、ユダヤ系、アフリカ系と、そのルーツはさまざま。はたして、どのような議論がくりひろげられるのか。そして、勝敗の行方は？

反戦をテーマにした児童文学は、ほぼその刊行国の視点で描かれる場合が通例だが、この作品は、日本人作家による、**アメリカ側の視点**で描かれた物語である。

### 7月26日は「幽霊の日」です。

1825年の7月26日、江戸の中村座で四代目・鶴屋南北作の『東海道四谷怪談』が初演されました。この話は、四谷左門の娘・お岩が、夫・民谷伊右衛門に毒殺され、**幽霊となって復讐を果たすというものです**。作品の評判が高まるにつれ、「お岩」という幽霊の名も広く知られるようになりました。これらのことから、「幽霊の日」という記念日が制定されたといわれています。

一本のビデオテープを観た四人の少年少女が、同日同時刻に死亡した。この忌まわしいビデオの中には、一体どんなメッセージが……。恐怖とともに、未知なる世界へと導くオカルト・ホラーの金字塔。

ジョバンニとカムパネルラの二人の少年は、銀河鉄道によって四次元へのふしぎな旅に出ます。美しい音楽を聞きながら、まるで銀河系宇宙のかなたを旅しているような気持ちになる『銀河鉄道の夜』をはじめ、「税務署長の冒険」「風の又三郎」「セロ弾きのゴーシュ」「ポラーノの広場」「月夜のけだもの」他9篇を収録。



**新しい本は 7/11 (月) から貸出開始です。**

### 「祇園祭のひみつ

“この1冊で祇園祭のすべてがわかる”

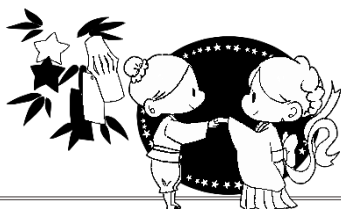
白川書院／編集

祇園祭の取材を重ねて30年！『月刊京都』が送る「祇園祭本」の決定版『祇園祭のひみつ』をバージョンアップ！山鉦町の最新情報のすべてがここに。美しい写真もさらに増えました！裏面の最新山鉦町マップの面を表にすることで、観光にも便利！他の祇園祭本とは一味違う、風流を楽しむ大人のための一冊です！

### 「虫のオスとメス、見分けられますか？」

森上 信夫／著（ベレ出版刊）

本書は、身近で見られる虫を125種ほど取り上げ、オスとメスの違いを紹介します。子どもから大人まで大人気の虫や、虫好きでも違いをなかなか知らないような虫まで盛りだくさん。さらに、見た目ではなく、行動や生態で雌雄を見分けることができる虫もいるので、昆虫観察がさらに楽しくなること間違いなし！昆虫の世界の多様性へと運んでくれる一冊です。



### 「頭が冴える！毎日が充実する！スゴい早起き」

塚本 亮／著（すばる舎刊）

集中力がケタ外れ！読書、勉強がビュンビュンはかどる！早起きしたら“無敵”になった！！偏差値30から「朝5時起き」でケンブリッジに合格した著者が教える、意志が弱い人でもラクラクできる心理学に基づいた早起きメソッド33。

### 「もっと知りたい動物園と水族館 園長のはなし、飼育係のしごと」

小宮 輝之／著（メディア・パル刊）

「アクアマリンふくしま」「アクアマリンいなわしろカワセミ水族館」「埼玉県こども動物自然公園」「札幌市円山動物園」「下関市立しものせき水族館「海響館」」「多摩動物公園」「那須どうぶつ王国」「神戸どうぶつ王国」の園長・館長・飼育係が大集合。動物園で働きたい人のためのマル秘情報もこっそり教えます！

### 「赤と青とエスキース」

青山 美智子／著（PHP研究所刊）

**2022 年本屋大賞 2位！**

2021 年本屋大賞 2位『お探し物は図書室まで』の著者、新境地にして勝負作！メルボルンの若手画家が描いた一枚の「絵画（エスキース）」。日本へ渡って三十数年、その絵画は「ふたり」の間に奇跡を紡いでいく——。二度読み必至！仕掛けに満ちた傑作連作短篇。

### 「知らなかった、ぼくらの戦争」

アーサー・ピナード／著

（小学館刊）

いつまで知らないでいるつもり！？

アメリカ出身の詩人アーサー・ピナード氏が、日本人の太平洋戦争体験者たちを訪ね歩き、戦争の実態と、個人が争いから“生き延びる知恵”を探ります。登場する語り手は、真珠湾攻撃に参加したゼロ戦の元パイロット、「毒ガス島」で働いた元女子学徒、戦後GHQで働いた元事務員など、実にさまざまピナード氏が、自身の受けたアメリカの教育とも照らし合わせながら戦争に対する考察を深めます。

### 【 そのほかの新着図書 】

- ・ 祇園祭
- ・ 日本の戦争解剖図鑑
- ・ 未来コンパス
- ・ ソフトテニス  
うまく動ける体になるトレーニング
- ・ 見るだけでうまくなる！  
ソフトテニスの基礎
- ・ 六人の嘘つきな大学生
- ・ 硝子の塔の殺人
- ・ 黒牢城
- ・ 凜として弓を引く
- ・ 博士の愛した数式
- ・ 終わりのセラフ4、5
- ・ 神様の定食屋2
- ・ 美少年探偵団シリーズ8、9
- ・ 最後のトリック

